パソコン小話（２７７．１）

2021/05/13

インターネットの閲覧データーとクリア（改1）

インターネットブラウザーのEdgeの閲覧データーの種類とそのクリアについて説明します。

インターネットが不調なとき、閲覧データーをクリアすると直る場合があります。

**閲覧データーの主な種類**

**1．閲覧の履歴**

　　インターネットを閲覧した履歴が保存されています。

**2．ダウンロードの履歴**

　　インターネットからダウンロードした履歴（データー）が保存されています。

**3．Cookie（クッキー）及びその他のサイトデーター**

クッキーとは、ホームページを訪問したユーザーの情報を一時的に保存する仕組み、またはそのデータのことです。

ユーザーがWebページを開いて操作した**情報(IDやパスワード、メールアドレス)はユーザー情報として記憶されます。**この仕組みにより次に再訪問したとき、入力する手間が省けるメリットがあります。

**4．キャッシュされた画像とファイル**

キャッシュとは、閲覧したWebページの情報を一時的に保存する機能です。キャッシュデータを保存しておくと、**2回目に同じWebページに訪問したときに表示するスピードが上がりより閲覧しやすくなります。**

キャッシュはユーザーが見たホームページの情報を保存します。

**これらのデーターをクリア（削除）する方法**

**Edgeで説明**

①Edgeを起動　→　設定（・・・マーク）　→　設定

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

　　②プライバシー・・・・　→　画面を下の方に移動（ｽｸﾛｰﾙ）

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

　　②-1　クリアするデータの選択

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

　　③すべての期間を選択　→　４カ所にチェック（下記注意）　→

今すぐクリア

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

注意

　上記４カ所でクリアしたくない項目は、チェックを外します。

**「cookieおよびその他のサイトデータ」にチェックを入れると、インターネットを見た場合、ＩＤやパスワードの再入力が必要となります。**

　　④クリアが開始される　→　**画面を閉じて完了**

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

以上